

A Philips PET-CT scanner is shown in a clinical setting. The machine is white with a large circular opening for the patient. A patient bed is positioned in front of the scanner. The room has a light-colored wall and a door in the background. The text "Digital Photon Counting Technology Fully-digital PET-CT" is overlaid on the top right of the image.

Digital Photon Counting Technology  
Fully-digital PET-CT

患者さん1人1人に合ったがん診療を実践すべく、フルデジタル半導体検出器を搭載した新型PET-CT装置を導入しました



**1** フルデジタル半導体検出器を搭載  
→病変検出力が2倍以上に

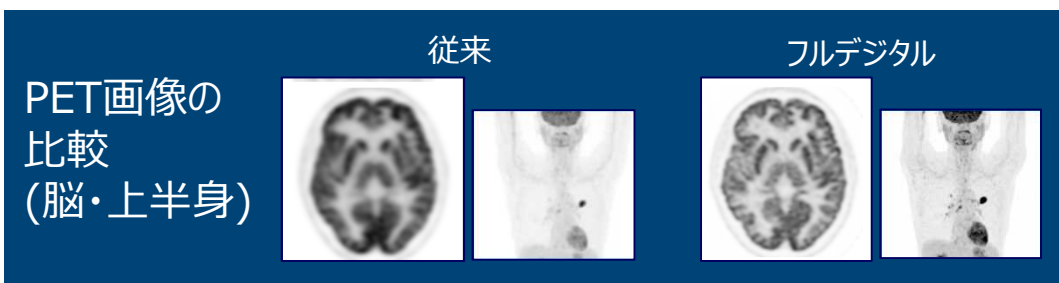


**2** 先進的な画像演算方式の採用  
→正確な検査結果をより迅速に

**3** 高速CTと高感度PETを実装  
→検査時間を1/2に

**4** 検査の被ばくを大幅に低減  
→被ばく量を1/2に

**5** 患者さん目線の検査環境を追求  
→優しく・安らぎのあふれる検査に



## >>>がん診療を支える画像診断装置の切り札



微細ながんや転移を  
的確に検出

4  
mm

これまでのPET検査では、10mmより小さな病変の描出は困難でした。  
新型装置では、描写能力が2倍以上に向上しており、5mm未満の病変検出を行うことが可能です。  
がん診療の早期発見から治療の橋渡しをサポートします。

## >>>より安心・安全に検査を受けていただくために

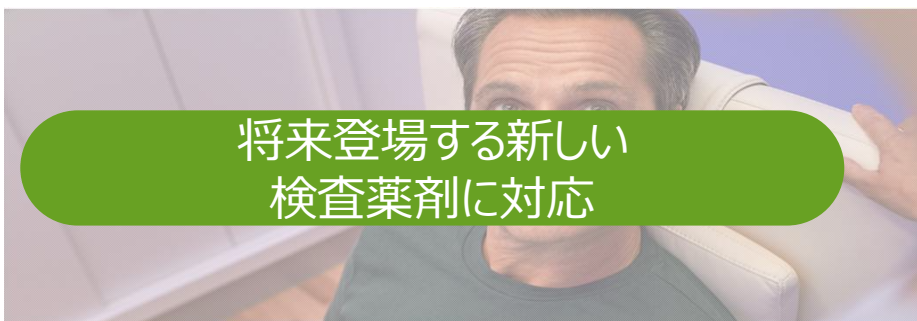


検査の被ばくを  
大幅に低減

Dose  
1/2

新型検出器の搭載で、X線と検査薬剤による被ばく量をこれまでの半分以下に抑えることが可能です。  
また、検査に必要なデータ収集をフレキシブルに設定することで、痛み等で検査中に動きが予想される場合や乳幼児・小児の患者さんにも優しい検査をご提供します。

## >>>未来の検査薬剤もカバーする発展性



将来登場する新しい  
検査薬剤に対応

∞  
Future

PET/CT装置で利用可能な検査薬剤は、日進月歩で開発が進んでいます。  
現在がん診療目的で使用されている薬剤以外にも近い将来登場が期待される脳機能（認知症）分野や循環器領域の新薬剤へも対応可能な先進性を備えています。